

事務事業 No./名 称	□サービス部門 □支 援 部 門 選挙-04 市議会議員選挙執行事務				ザイムスコード及び個別事業名	
					447,448	市議会議員選挙執行事務
主管課	選挙管理委員会事務局		関連課			
分野名	市民自治					
目標 (目標値)	鎌倉市議会議員選挙の執行					
人口等の データ	データ区分	21年度	20年度	備 考 ・各年4月1日 (住民基本台帳)		
	人 口	176,669人	176,484人			
	世 帯 数	78,131世帯	77,430世帯			
運営資源 状 況	決算値	67,824千円	0千円	前回選挙は平成17 年4月24日執行 指標と評価 指標 評価 ◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退		
	(国・県)	0千円	0千円			
	(負担金等)					
	(一般財源)	67,824千円	0千円			
	人員配置数	1.2人	0.0人			
	人 件 費	25,142千円	0千円			
	協 働 の パートナー	鎌倉市明るい選挙推進 協議会				
事務事業 運営経費	総事業費	92,966千円	0千円	平成21年4月18日 選挙人名簿登録者 数148,862人 20年度 21年度 22年度 23年度 最終年度 (年度)		
	市民1人当 りの経費	526円	0円			
	対象者1人 当りの経費	625円	0円			
ベンチマー ク(県内外自 治体や民間 団体との比 較値)	団体名					
創意・工 夫・課題等 改善状況	課題・問題 点	(21年度事務事業を実施するうえでの課題・問題点は、どのようなことでしたか) 有権者の高齢化に伴う投票環境の向上、選挙事務の効率化				
	創意・工 夫・課題等 の改善点 21年度の 成果	(課題・問題点についてどのような創意工夫、改善をしましたか。また、どのような成果がありましたか) 期日前投票所の増設(腰越行政センター)、仮設スロープ等の設置				
	未解決の課 題・問題点	(21年度事務事業の取組において対応(解決)できなかったものはどのようなことですか) 投票区域の見直し、投票所となる施設に対する意見、要望があった。				
	今後の方針 (対応・改 善)	(上記対応できなかった課題・問題点について今後どのように対応(改善)していきますか) 事務の効率化と併せ、投票区域の見直しなど投票環境の整備に早急に対応したい。				
一次評価(課長評価)				二次評価(部長評価)		
A:充実又は拡大 B:現状のまま継続 C:統合又は縮小 D:廃止又は休止 E:事業完了						
評価結果	改善の必要性			評価結果	改善の必要性	選挙事務は各地域の特性に合わせた対応が必要となる。高齢化が進む本市では、まず投票環境向上が急務であると認識している。
A	有	的確な事務の執行とい原則を守りつつ、効率化を追求してゆきたい		A	有	
		選挙管理委員会事務局次長 宮田好朗		部名・部長名		選挙管理委員会事務局長 宮田好朗